

議会運営委員会協議結果

日時：平成24年7月19日（木）

開会：午後1時30分

閉会：午後2時50分

場所：委員会室

1. 議会報告会について

(1) 議会報告会次第について

《 澤田勝委員長から資料について説明 》

【松本如美委員】④「予算と決算の連動」は「決算と予算の連動」ではないか。

【新美保博委員】④決算と予算の連動についての報告は、細かいことよりも議会が事業評価を実施することを報告してはどうか。

【松本如美委員】議会改革の中で、事業評価をやることを言ったほうが、はっきりし解りやすいと思う。

【澤田勝委員長】「④決算と予算の連動についての報告」を「事業評価について」と変更し政策調査研究プロジェクトの座長から報告していただくこととする。

了承(全会一致)

《 休憩 》

《小栗佳仁総務委員長から議会報告会で実際に報告する特別テーマの内容をパワーポイントで説明》

【澤田勝委員長】第二部特別テーマ「命を守る減災について」は「自然災害について」と表現し副題として「自助、共助、公助について一緒に考えましょう」とする。

了承

(2) 議会報告会開催の案内方法について

《 休憩 》

【澤田勝委員長】市民向けのチラシについては、第二部の特別テーマを一部修正し7月20日の午前8時30分までに各議員に交換箱を通じて50枚配布します。市民やコミュニティを通すなど市民周知に使っていただきたい。同じ内容のものをA3に拡大し各公共施設23カ所(計76枚)に貼らせていただく。

了承

(3) 次回の議会報告会開催について

【新美保博委員】市民を1カ所に集め議会報告会の開催はどうか疑問を抱いている。出来るだけ市民が出やすいよう地域に出向いて開催する議会報告会が作り上げられないか。

【澤田勝委員長】委員長が素案を作りますので、ご意見をいただきたいと思う。

了承

2. 事業評価について

《議長よりプロジェクト座長からの答申内容及び事業評価実施について報告説明》

【新美保博委員】議長の思いは解りました。今後、事業評価の内容でどのような変更が考えられるか。政策調査研究プロジェクトの仕事は終了したと理解して良いか。当局からの評価表提出など今年度の日程の変更調整等は可能か。

【石川英之議長】事業評価対象の事業数、今年度の日程の変更は考えられる。10月の評価終了以降に、全てのことに関し来年度の事は調整していただければ良いと考える。

政策調査研究プロジェクトの役割として、来年度の本会議の日程について当局の参加をいただく中でやっていただきたいと思っている。その他で議会の運営上の部分についてプロジェクトにお願いしたいと思っている。日程は当局職員も入った中でのスケジュールなので、8月10日の評価表提出、10月22日の市長への評価結果通知は変更することは出来ないと考える。3. 決算事業の審査は各分科会の調整しだいたいと思っている。

【澤田勝委員長】ただ今の議長の説明の内容のとおり今後進めていくことでよろしいか。

了承（全会一致）

3. その他

【石川英之議長】今年度に86,000円で予算計上している議会研修について、議会として勉強したいと思っている。テーマ等を各会派最低1件のご意見ご提案していただき議会運営委員会でお諮りして頂きたい。

【澤田勝委員長】今年度の議会研修の内容について、次回、8月21日開催の議会運営委員会までの会派持ち帰りとし次回協議題とする。

了承